



自衛隊栃木地方協力本部

入隊者・入校予定者に寄り添い、着隊を支援 ～栃木地本入隊・入校予定者143名を送り出す～



家族や広報官に見送られ、いざ出発
(一般曹候補生 - 武山へ)



栃木地本本部から送迎バスに乗り込む
(一般曹候補生 - 武山へ)

自衛隊栃木地方協力本部(本部長 梶 恒一郎1陸佐)は、3月23日(木) 4月3日(月)の間、入隊・入校予定者143名に対する着隊支援業務を実施した。

出発当日、緊張した面持ちで集合場所に集まった入隊・入校予定者は、見送りに駆け付けた各担当広報官や同級生、家族から激励の言葉をかけられると笑顔を浮かべ、決意も新たに着隊先へ向かっていった。

地本の送迎バスに乗り込んだ入隊・入校予定者は「これから、新しい生活が始まるので楽しみだと思おう反面、ちゃんと生活していけるか不安もあります。でも、何でも相談に乗ってくれた広報官の方が付き添ってくれるので少し安心していきます。」と今の心境を話してくれた。各駐屯地・基地へ着隊すると正門前で記念撮影をするなど、これからの自衛隊生活の門出を祝っていた。

栃木地本は、「自衛隊に対する国民の期待がますます高まる中、これからの自衛隊を担う若者を一人でも多く送り出していきたい。今後も入隊予定者に寄り添う募集活動に心がけていく」としている。



りっくんらんど前で受付
(自衛官候補生 - 朝霞)



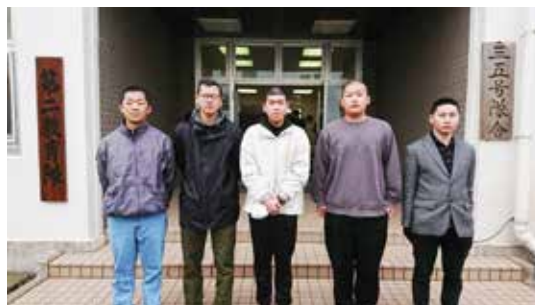
呉教育隊に着隊
(一般曹候補生)



真駒内駐屯地に着隊
(一般曹候補生)



熊谷基地の着隊直後の様子
(一般曹候補生)



隊舎前で記念撮影
(自衛官候補生 - 宇都宮)



横須賀基地へ向かう入隊予定者
(羽生 PA) (一般曹候補生)